

ひたち圏域MaaS基盤構築モデル事業

いいね! がいっぱい 日立市



国交省、経産省の両事業でひたちエリアが選定（全国では3か所のみ）

令和2年度スマートモビリティチャレンジの対象地域として52地域を選定

41 兵庫県神戸市	29 静岡県浜松市（春野町）	17 神奈川県川崎市
42 兵庫県養父市	30 静岡県湖西市	18 神奈川県横浜市周辺
43 広島県（広島空港・庄原市）	31 愛知県尾三地区南部	19 神奈川県横須賀市周辺
44 広島県福山市	32 愛知県常滑市	20 神奈川県三浦半島
45 広島県広島市	33 愛知県春日井市	21 神奈川県南足柄市
46 香川県高松市	34 三重県菟野町	22 富山県朝日町
47 香川県三豊市	35 福井県永平寺町	23 石川県加賀市
48 愛媛県南予地域・松山市	36 滋賀県大津市	24 長野県塩尻市
49 福岡県糸島市	37 京都府京丹後市	25 長野県茅野市
50 宮崎県宮崎市・日南市	38 京都府舞鶴市	26 静岡県伊豆半島
51 沖縄県全域	39 京都府京都市	27 静岡県静岡市
52 沖縄県宮古島市	40 大阪府池田市	28 静岡県浜松市（佐久間町）



- 1 北海道上士幌町
- 2 北海道十勝地域
- 3 北海道北広島市
- 4 北海道札幌地域
- 5 北海道洞爺湖町
- 6 福島県南相馬市、浪江町、双葉町
- 7 福島県会津地域
- 8 新潟県新潟市
- 9 茨城県日立市（ひたち圏域）
- 10 茨城県土浦市
- 11 栃木県宇都宮市
- 12 群馬県前橋市
- 13 埼玉県三芳町
- 14 千葉県千葉市
- 15 東京都東村山市
- 16 東京都町田市



● 経済産業省・国土交通省採択地域 ● 経済産業省採択地域（先進パイロット地域） ● 国土交通省採択地域

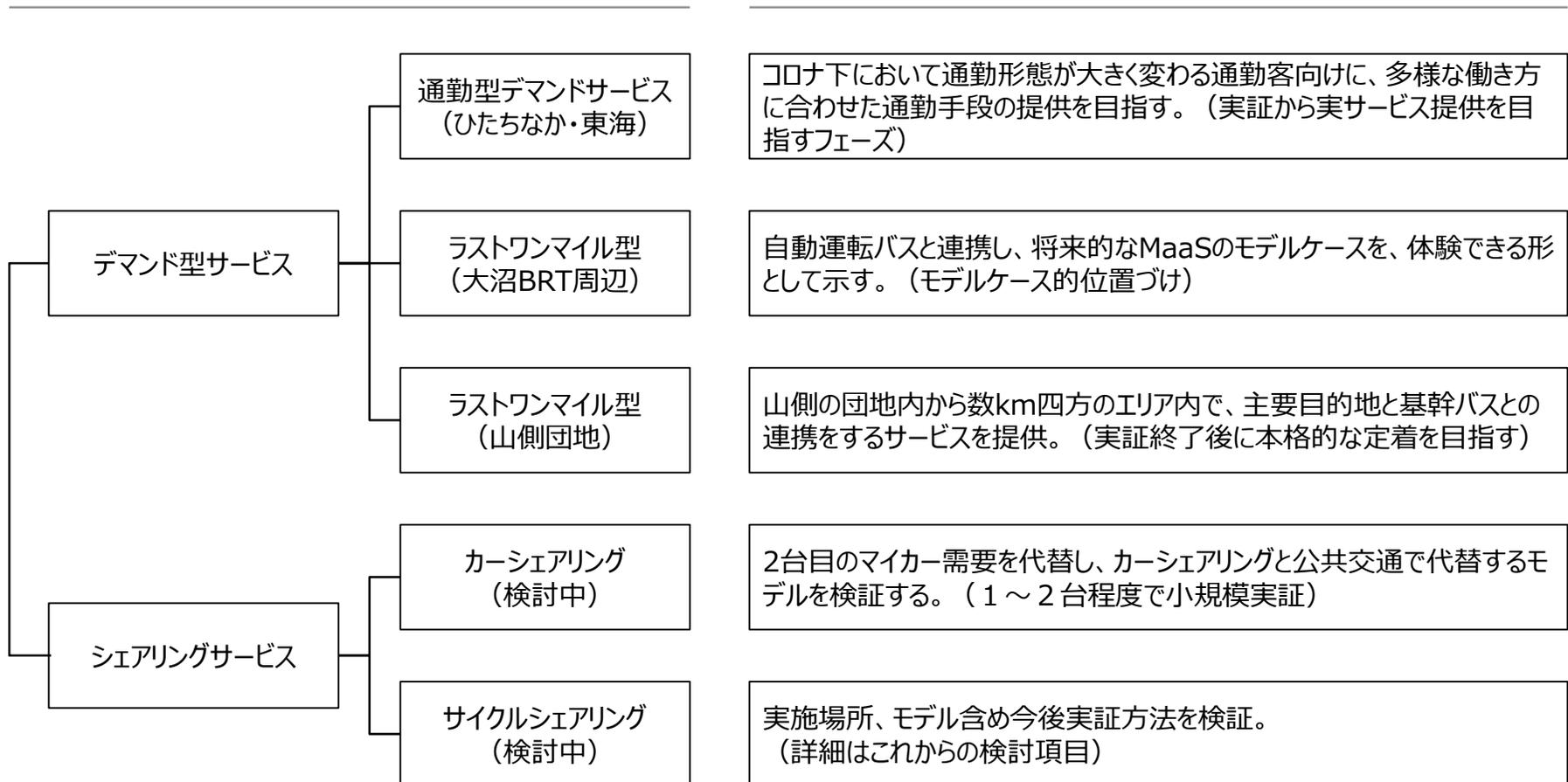
実施内容の取組エリア

- 域内の多様な交通モードとの連携を念頭に実施。



新しいモビリティサービスの提供

□ 昨年度の継続も含め、新しいモビリティサービスの検証と定着を目指す。



2020年度のひたちMaaSで実施する基盤開発と準備

- 以下の4つの取組を実証準備として実施。

- ひたちなか海浜鉄道の運行データを既存のデータ公開システムに取込、各MaaSアプリに提供（茨城交通分は提供済）
- 自動運転バスとデマンドバスも情報提供を実施。
- 会津エリアで開発する基盤を活用することで、データ提供APIを準備、MaaSデータの分析などを実施。

- 外部のMaaSアプリから自由にチケットを発券できる仕組みを提供する。
- 基本的に事前購入型でチケット販売を行う。都度支払いをする方式は今年度は対応しない。
- チケット認証は目視、QRコードを先に準備し、EMV(クレジットカード)とSuicaは後ほど準備。
- 支払はクレジットカード支払いを想定。（それ以外は現時点では想定せず、口座支払いなどは将来的な対応）

- 乗換検索エンジン上で、デマンドサービスとバスや鉄道と一緒に検索される形でサービスを提供。（世界初の取組）
- 自動運転バスとの連携実証も11月に実施。

運行データ化
(標準・オープン)

予約・管理
API

チケット
発券API

デマンド
マッチングAPI

地域のMaaS基盤

実施スケジュールのアウトライン

- 各所との契約の都合で開始時期は9月になる見込み。

実証の計画 (8月～9月)

- 実施する内容を検討
 - デマンド走行場所・値段等
 - カーシェア／サイクルシェア
 - システム基盤の仕様詳細
 - アプリの提供サービス詳細
 - 企画切符の詳細検討
 - 連携する事業者との調整
- 対外的な発表・広報
 - 取組のプレスリリース・広報
素材の準備
- 各所との契約等の調整
 - 調査等の委託する際の契約
書面等の調整

実証準備・開発 (8月～11月)

- 実施内容の調整
 - 実施場所での調整
 - 各種許認可申請
- システム・アプリ開発
 - アプリの開発
 - 基盤システム開発
- 事業者開拓
 - 事業者への営業・素材の発
掘など
- 調査準備
 - アンケートの準備など

実証期間 (11月後半～3月)

- 実証実施
 - MaaSアプリ：11月中旬
 - デマンド：11月上旬
 - カーシェア：1月頃
 - サイクルシェア：未定
 - 自動運転：11月下旬

とりまとめ
(2月末
～3月)

報告書の
作成や経
費精算等
の実務